

卒業論文

本学科では4年次で卒業論文が必修となっています。4年間で得られた専門的かつ幅広い知識を基にテーマを選択し、より深い研究と論文作成に取り組みます。

【代表的な卒業論文タイトル】

思想・哲学分野

- 吉田兼好『徒然草』における「ひとり」とはなにか
- 日本の終末期医療における「幸せな死の迎え方」をめぐる一考察
- ソーシャルメディアと道徳的課題の関わり
- ―適切なソーシャルメディア利用には何が必要か―

文化・芸術分野

- J-POPの歌詞から見るジェンダー観の変遷
- ―ユミンの歌詞分析を通して―
- ネーデルラント風景画の変遷
- ―ブリュッゲルを中心に―
- アメリカ社会の人種問題
- ―時代を写す鏡としてのミュージカル―

宗教・神学分野

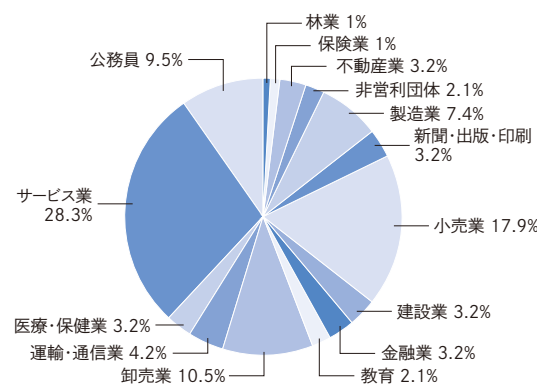
- キリスト教における暴力と平和
- ―寛容性と暴力性という観点から―
- 物語論の宗教教育への応用
- ―アブラハム物語を事例として―
- 修験道の可能性

卒業後の進路

多方面に応用できる4年間の学びの成果

卒業後は、一般企業への就職はもちろん、ジャーナリズムや出版・印刷、広告、教育など、ことばの能力や批判的思考力を活かせる分野への道が開かれます。また、倫理的問題への関心、他者への奉仕や共生への意識を持って、福祉関係分野やNGO・NPO団体、各種公益法人、あるいは公務員、教員、教会の牧師や伝道者への道へ進むことも考えられます。

就職状況(過去3年間)



取得可能資格

- 教育職員免許状
中学校1種 宗教
- 教育職員免許状
高等学校1種 宗教

- 学芸員
- 図書館司書
- 学校図書司書教諭
- 社会教育主事

※牧師・伝道師については、受験資格が取得できます。
※認定資格「宗教文化士」認定のための単位取得が可能です。

進路実績(過去3年間)

■ 林業

株式会社金井山素材

■ 建設業

株式会社加藤組

■ 新聞業

株式会社河北新報社

■ 医療・保健業

国立研究開発法人国立国際医療研究センター
独立行政法人国立病院機構

■ 非営利的団体

社会福祉法人元気村
社会福祉法人仙台市社会福祉協議会

■ 印刷・関連産業

株式会社東北プリント

■ 運輸・通信業

株式会社ネクスコ・メンテナンス東北

■ 卸売業

株式会社カネタ・ツーワン
株式会社バイタルネット
株式会社平田牧場

■ 小売業

株式会社キタセキ
株式会社ギフトプラザ
トーホクガス株式会社
株式会社東北マツダ
株式会社ニトリ
ブルーブルーエシヤパン株式会社
みやぎ生活協同組合
株式会社薬王堂
株式会社ヨークベニマル

■ 製造業

北日本電線株式会社
白石食品工業株式会社
株式会社千代田グラビヤ
株式会社でん六

■ 金融業

株式会社ヒノキヤグループ

■ 不動産業

株式会社一広グループホールディングス
ケイアイスター不動産株式会社

■ サービス業

株式会社アイティ・コミュニケーションズ
株式会社エイジェック
SKグループ
株式会社JOE(ジェイ・オー・イー)
株式会社仙台進学プラザ
株式会社セントラル伸光
社会保険労務士法人TMC
ティー・ディーコーポレーション株式会社
株式会社トランザクション・メディア・ネットワークス
日建リース工業株式会社
株式会社日本アスペクトコア
(派遣: 泉キャンパス図書館勤務フルタイム)
ワークスアイディ株式会社

■ 公務員

地方公務員(宮城県・中級・学校事務)
地方公務員(宮城県)
地方公務員(盛岡市)
地方公務員(仙台市・中級・学校事務)
地方公務員(中島村)
自衛隊自衛官候補生(陸上)



豊かな教養と 考える力を備えた社会人になる

2011年(平成23年)にキリスト教学科より生まれ変わった「総合人文学科」。
東北学院の教育の根底に流れる牧師・伝道者の養成*という使命を継承しながら、
伝統的なヨーロッパ型の教養教育をモデルにしたカリキュラムを採用し、
〈思想・哲学〉〈文化・芸術〉〈宗教・神学〉の3分野を設け、
どのような社会や時代にも通用する「人としてよく生きる力」を育成します。

* 伝道を志す学生には「伝道者養成奨学金」の制度があります。

理念・目標

キリスト教に基づく人間形成を中心に、古今の書物との対話を通して現実世界との関わりを問い直し、変化する世界において自己を見失わず、しかも他者との相互理解・共生を可能とする強固な知的・精神的基礎をもった人材を育成する。

教育目標

- 言語理解・表現能力を有する人材の育成
- 問題発見・解決能力を有する人材の育成
- 論理的・批判的思考力を有する人材の育成
- 人間の生のあり方と倫理に対する深い関心を有する人材の育成
- 他者に対する寛容な精神と奉仕するところを有する人材の育成

総合人文学科の 3つの学び

1

思想・哲学

- 古代から現代に至るヨーロッパの思想・哲学、また日本や東洋の思想を学びます。
- 環境倫理や生命倫理など、現代の倫理的な問題についても学びます。
- 分野別に、法や政治、経済に関する哲学や思想の科目も設けられています。

2

文化・芸術

- 「文化」の意味について学び、世界のさまざまな文化やそれがもたらす文化衝突と多文化共生の問題などについて考えます。
- 文学や芸術についての理解を深め、宗教音楽や宗教芸術にも広く触れることができます。

3

宗教・神学

- 将来、牧師や宗教科の教員をめざす方々のために、キリスト教神学の科目が充実しています。旧約・新約聖書神学、キリスト教史、組織神学、実践神学を本格的に学ぶことができます。
- 世界の諸宗教について学ぶ宗教学の科目も設けられています。



総合人文学科長 木村 純二 教授

総合人文学科は、古今東西の哲学・芸術・宗教などを総合的に学ぶことのできる、全国でも珍しい特有のカリキュラムを持った学科です。3分野それぞれに独自の深みを持っていますが、高校までの学習でそこまで深く学ぶことのないジャンルなので、集まってくる学生は自分なりの興味や思考、あるいは趣味やこだわりなどを持つ人が多いように感じられます。少人数教育で、自分なりの世界観を持つ学生がお互いに尊重しつつ学び合う場。それが総合人文学科だと言えるでしょう。

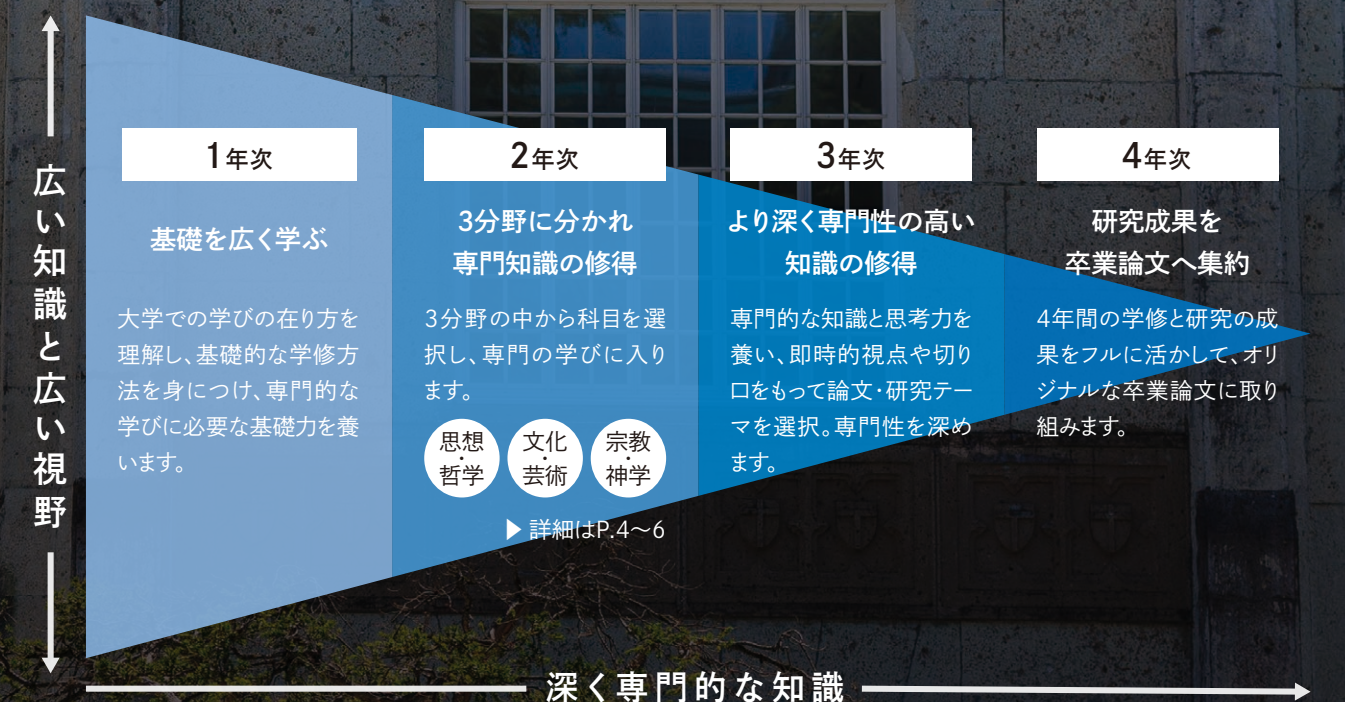
今の時代、若者はスマホで「情報」を収集するのですが、総合人文学科で学ぶ哲学・芸術・宗教などの古典作品は、若者がアクセスするルートには、あまり乗っていないようです。おそらくそれは、古典作品の持つ真の深さ・強靱さというのが、「情報」になりにくいものだからでしょう。哲学書を読みながら哲学者の思索を一步一步自分でたどり直したり、クラシック音楽や画家の作品を演奏会や美術館で直接体験したり、教会での礼拝に繰り返し参加したりするなどして、自分自身の心の奥底で感じ取る「経験」がなければ、そうした古典の真の価値は分からないものです。

読書や音楽、美術など高校までに自分の世界を培って来た人は、総合人文学科で古典の奥深さに新たに会うことで、その世界を飛躍的に広めまた深めることができるはずです。そうした意欲を持つ学生を待っています。

総合人文学科の 4年間の学び

「対話」を重視した少人数・双方向型の教育

少人数・双方向型の教育は、本学科の大きな特徴の一つ。専門科目の大半が30名前後の授業で、学生同士、学生と教員との対話によって進められます。カリキュラムでは、新入生の「学び始め」の教育に力を入れるほか、4年間を通して「書く」教育にこだわり、英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国・朝鮮語に加えて、ヘブライ語、ギリシア語、ラテン語といった古典語も学べます。さらに、実践知の獲得の一環として、ボランティア活動も組み込んでいます。



思想・哲学分野

主な専門科目

ギリシア・ローマの思想と哲学(1年次)
ソクラテスをはじめとする古代ギリシア・ローマの哲学者たちの考えを学びます。普遍的な真理はあるのか?人はどうすれば幸福になれるのか?など、西洋哲学の根本問題について考察します。

死生学I・II(2・3年次)
人間が必ず迎える死。しかし、従来の日本社会ではタブー視されてきた死。現代日本に生きる私たちが死の問題とどのように向き合うべきか、キリスト教的な観点も踏まえながら考察します。

キリスト教教育(3年次)
教育とは何か。倫理観や道徳観に関する教育について学びます。そして、データ分析を通して、キリスト教に基づいた教育の意義について考察します。

その他の専門科目

1年次
●中世ヨーロッパの思想と哲学

2年次
●近代ヨーロッパの思想と哲学

3年次
●日本思想史
●経済思想史

●宗教の倫理
●生命の倫理

●東洋の思想と哲学

4年次
●法哲学
●環境の倫理

日本に生きる私たちが日本思想を学ぶことの大切さ

「恋」や「愛」をテーマに、古代から近代までの日本の思想を総合的に研究しています。日本に生きる私たちが日本の思想を学ぶことは、自己探究へとつながります。自分の行動や思考に過去の歴史が影響を及ぼしていることに気付けば、主体的な探究への意欲がきっと湧いてくるはずです。



主要研究分野 日本倫理思想史

担当科目 日本の思想と哲学、仏教概説、東洋の思想と哲学 他

木村 純二 教授

学校教育という枠組みの中でより効果的な指導の実現をめざす

中学校教育における学習習慣や学習意欲について研究しています。生徒に生じる問題を学校教育の中で解決できるような生徒理解・生徒指導を実現することが長期的な展望です。また、ウィリアム・メレル・ヴォーリズという建築家に注目し、日本の西洋建築における建築金物の歴史についても調査しています。



主要研究分野 学校教育、キリスト教教育、道徳教育、教育工学

担当科目 キリスト教教育、宗教科教育法、教育実習

大門 耕平 講師

偉人の思想、異文化との出会いが自己の成長につながる

学生時代からスコットランド宗教改革を地道に研究し続けています。牧師として働いた経験から、死別や葬儀といったキリスト教における臨床的かつ実践的な課題も研究テーマになりました。キリスト教の世界観に触れながら、人文学の諸課題を多角的な視点から学べるのが本学科の特徴です。



主要研究分野 キリスト教史(宗教改革)、実践神学、死生学

担当科目 実践神学I・II、キリスト教史(近代)、死生学 他

原田 浩司 教授

人間の根底を哲学的に探求する

古代末期の思想家・アウグスティヌスの思想分析を軸に、人間の欲望について研究しています。人をおとしめたり、時には戦争を引き起こしたりするようなゆがんだ欲望の根底に何があるのか、どのように癒やされ得るのかを考察します。生きる中で湧いてくる哲学的な問いについて、ぜひ一緒に探求しましょう!



主要研究分野 西洋古代・中世思想

担当科目 中世ヨーロッパの思想と哲学、ギリシア・ローマの思想と哲学 他

渡邊 蘭子 講師

文化・芸術分野

主な専門科目

アメリカ文化論(1年次)
アメリカ合衆国の成り立ちから20世紀のポップ・カルチャーまで、アメリカ文化の基礎を幅広く学びます。映画などの映像資料を用いています。

ヨーロッパ音楽史(2年次)
西洋音楽の歴史を学び、各時代・地域の音楽を鑑賞し作曲年代、作曲家、曲名、時代的特徴を観察できる耳を養うことで、私たちの音楽の価値、そしてこれからの音楽シーンを考えます。

キリスト教と美術(3年次)
有名なキリスト教絵画の多くは、『聖書』の中でも「新約聖書」を源泉に誕生したものです。「受胎告知」や「ご降誕」、「最後の晚餐」などを中心に絵の見方を学んでいきます。

その他の専門科目

1年次
●アメリカ文化論

2年次
●ギリシア・ローマ文化論
●日本文学史

●日本文化論
●キリスト教と美術

●ヨーロッパ音楽史

3年次
●アジア文化論
●生活文化史

●キリスト教文学
●ヨーロッパ美術史

4年次
●文学批評

人とともにある音楽を軸に、社会や文化の歴史を知る

音楽は、それぞれの時代の社会を反映して展開されてきました。私の主な研究テーマは“音楽の父”といわれるJ.S.バッハの音楽です。作品と当時の社会状況を結び付け、多角的な視点から考察しています。私たちは普段の生活の中で、何気なくさまざまな

音楽に接し、音楽から大きな影響を受けています。古今東西の音楽を知ること、社会や文化の歴史を知ることでもあります。吹奏楽や合唱を頑張っている方、音楽が好きという方、一緒に音楽を深く学んでみませんか?



主要研究分野 音楽、パイプオルガン演奏

担当科目 ヨーロッパ音楽史I・II、キリスト教と音楽 他

椎名 雄一郎 教授

アメリカ・キリスト教史を学び、日本を知る

19世紀のアメリカでは文化的・経済的發展に伴ってキリスト教の宣教が盛んになり、日本を含むアジア圏まで広がって文化や教育の面で大きな貢献を果たしました。このような19世紀アメリカと日本の影響関係を東北地方史との関連から研究しています。

明治期以降、日本は欧米の思想や技術、文化を積極的に受容してきました。特に、アメリカのキリスト教がわが国の近代化に与えた影響は多大。アメリカの文化やキリスト教の歴史を学ぶことで、世界を、そして日本を知る手がかりが得られるでしょう。

主要研究分野 アメリカ・キリスト教史、アメリカ文化論

担当科目 アメリカ文化論、アメリカのキリスト教

藤野 雄大 講師

知れば知るほど奥深い、宗教と芸術のつながりを探求

13世紀末に天使たちによりナザレから運ばれてきた聖家族が住んだ、イタリア・ロレートに現存する「聖なる家」。私は、この「聖なる家」に関連した図像を中心に研究を行っています。世界にはさまざまな美術作品が存在します。私

たちは絵を見て知っているようで、知らないことがたくさんあります。作品が作られた背景や理由を知ることによって社会や絵画に対する見方や感じ方が変わり、人生に大きな影響を与えることもあります。ぜひ一緒に学びましょう!



主要研究分野 初期ルネサンス美術、キリスト教美術

担当科目 キリスト教と美術、ヨーロッパ文化論 他

渡邊 有美 准教授

4年の学びで成長する総合人文学科生

「自分はどう考えるか」終わりのない追求を味わう

高校の倫理で哲学に出合い興味を持って、本学科へ入学。大学では本当に、さまざまな問いに対してじっくり考える時間が持てます。先生や他の人に流されないことが大切で、「お前はどう考えるか」を常に自分に問い続けました。卒論のテーマは「居心地とパフォーマンスの関係性」。ゼミの大門先生に、卒論にデータに基づく説得力を持たせたいと相談すると「学校の環境と成績の関係性を調査した

データから考察しては」と助言をもらいました。調査結果の分析と自分なりの結論を導き出し、納得できる内容となりました。

卒業後は県職員として学校事務の職に就きます。本学科の学びは社会生活に直接関係が少なくないように思われがちですが、それはまったくの間違い。4年間で身につけた「自らの考えを整理し正しく発信する力」はどの職業でも強みになるはずです。

卒論テーマ

居心地が人に与える影響

思想・哲学分野 4年(宮城県／富谷高等学校出身) 三浦 一平 さん

4年の学びで成長する総合人文学科生

進路は情熱の後からついてくる！好きなことを究めよう

中学・高校は合唱部。音楽や芸術の世界にもっとどっぷり浸かりたくて、本学科へ進学しました。大学で学ぶと、これまで知っていたのは音楽のほんの上澄みだったと分かりました。スマホでいくら検索しても決して見つけられない学びが得られます。卒業論文ではミュージカルならではの曲作りや、曲の特徴・効果などを掘り下げます。ゼミの椎名先生は何でも相談に乗ってくれるフランクな先生。高校時代

から興味のあったミュージカルをとことん追究できることがうれしいです。

受験前は、将来の夢が見えませんでした。進路は情熱の後についてくると信じ、自分の興味だけを追いかけて大学に入りました。本学科の先生方はそんな私を全面的に肯定し応援してくれて、今は充実の日々。受験生の皆さんも「今やりたいこと」に向き合って、納得の進路を見つけてください!

卒論テーマ

ミュージカル音楽の持つ効果

文化・芸術分野 3年(岩手県／盛岡第三高等学校出身) 西川 日和 さん

宗教・神学分野



主な専門科目

宗教史(1年次)
ユダヤ教、キリスト教、イスラーム教の違いは何か?神道は宗教なのか?仏教の悟りとは何か?世界の諸宗教の歴史を理解し、その基礎知識を身につけます。

新約聖書概説(2年次)
新約聖書はいつ、どこで書かれたのか?イエス・キリストとは誰か?新約聖書の基本的な事柄を学び、歴史批判的な聖書の読み方の基礎を固めます。

旧約聖書神学I(3年次)
旧約聖書を神学的・思想的に分析していきます。2年次科目「旧約聖書概説」の基礎知識の上で、旧約聖書各部の思想的特徴を理解し、どのような意義があるのかを考えます。

その他の専門科目

2年次

●イスラーム世界の形成と展開
●旧約聖書概説

3年次

●宗教学
●仏教概説

●旧約、新約聖書神学
●組織神学

4年次

●キリスト教史
●実践神学II

●旧約、新約聖書釈義

宗教を学ぶことが、世界を知るための第一歩に

近代化に伴う宗教概念や宗教思想の変容について研究しています。日本の人口に占めるキリスト教徒、イスラーム教徒の割合は約1%です。しかし、世界へ一歩足を踏み出せば、およそ2人に1人がキリスト教徒またはイスラーム教徒であるといわれています。

つまり、宗教を学ぶことは世界の文化や哲学への入り口であり、土台となるのです。
本学科は、キリスト教を専門的に学ぶことができる東北唯一の学科です。私たちと一緒に、世界への扉を開いてみませんか。

主要研究分野 宗教学、宗教哲学 担当科目 宗教学I、近代ヨーロッパの思想と哲学、組織神学

川島 堅二 教授



新約聖書を読み解き、キリスト教の発展をたどる

新約聖書のメッセージが現代世界でどのような意味を持つかについて考えています。現在は、新約聖書の中でも比較的遅い時代に成立した文書である「ペトロの手紙一」について研究しています。古代世界でキリスト教がいかに展開し、どのようにして

世界宗教へと発展したかを考察しています。また、聖書がどのように日本語に翻訳されたかについても研究しています。
本学科は、自分の頭で考える楽しさを学べる場所です。ともに学ぶことを楽しみにしています。

主要研究分野 新約聖書学、日本語訳聖書翻訳史 担当科目 新約聖書概説I・II、新約聖書神学I・II 他 吉田 新 教授



何のために生きるのか? 旧約聖書が私たちにもたらすもの

旧約聖書には信仰の書物の他に、戦争や国家の滅亡などの危機を書き伝える書物という側面があります。つまり、大きな混乱と危機の中で人々の命を支えてきた言葉なのです。私たちに、聖書が何を教えてくれるかについて研究しています。

実は、私は高校3年まで理系クラスにいましたが、受験の前に自分が生きる意味を考えたことがきっかけで現在の道に進みました。考えてみれば、誰も何も譲れないものを抱えて生きています。そんな究極的な価値観について問うのがこの学問です。

主要研究分野 旧約聖書学、倫理学 担当科目 旧約聖書概説I・II、旧約聖書神学I・II 他

田島 卓 准教授

4年の学びで成長する総合人文学科生

宗教を切り口に ありとあらゆる研究ができる学問

哲学への憧れから選んだ学科でしたが、入学後の学びの中で宗教分野に興味が深まりました。「宗教を切り口にありとあらゆる研究ができる学問」と捉えると、とてもおもしろく可能性の広い分野です。高校までは教わったことを覚え指示された問題を解くのが学習でしたが、大学は圧倒的に考える時間が長く、しかも決まった答えがないケースも多い。でもそれが案外おもしろいです。

卒論は「日韓関係とキリスト教について」。韓国文化が好きだとゼミの先生に相談したらヒントを与えてくださり、「日本統治下の韓国でキリスト教徒がどのような役割を担い活動したか」という内容で研究をすることに決めました。一つの視点を持って掘り下げると、宗教を通して人々の姿や思いがありありと見えてきます。学問としての宗教は、信仰を持っていなくても学びがいがあります。

宗教・神学分野 3年(宮城県/石巻高等学校出身) 高田 詩織 さん

総合人文学科学生

Life Style

一人暮らし篇
思想・哲学分野 3年 山口 ひより さん
(北海道/北海高等学校出身)

大学にも、仙台駅や商店街にも自転車で行きやすいアパートで一人暮らし。広瀬川の眺めが好きで、よく一人で散歩します。仙台は気候も街の規模もちょうど良く、暮らしやすいですね。
土樋キャンパスはレトロな外観やキャンパス全体の雰囲気が好き。お気に入りには図書館の閉架書庫です。驚くほど多くの本があって、人も少なく静か。研究で使う資料も、辞書や専門書も文学全集も、雑誌のバックナンバーも…本好きにはたまりません。大学生活の思い出は、山岳部で各地の山に登ったこと。部の仲間と学祭でホットサンドの店を出したときも、すごく楽しかったです。
本学科の魅力は自由度の高い学び。私は卒論で井原西鶴の義理概念について研究しています。高校まで勉強が好きではなかった人も、ここならハマるものを見つけて学ぶことに夢中になりますよ。

暮らしやすさが魅力の仙台
静かに本の世界に没頭する時間がお気に入り

モデルケース 山口さん2年次後期						
	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
6:00	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食
9:00	講義	講義	家事・趣味	講義	アルバイト	起床・家事
12:00		昼食	講義	アルバイト		
15:00	アルバイト	講義	課題(空きコマ) 講義	部活	講義	アルバイト
18:00		講義		家事・夕食	家事・夕食	
21:00	夕食	家事・夕食	家事・夕食			
24:00	課題・趣味	課題・趣味・読書	課題・趣味・読書	課題・趣味・読書	課題・趣味・読書	家事・夕食
	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	趣味
						就寝

自宅通学篇

文化・芸術分野 3年 阿部 颯馬 さん
(宮城県/尚絅学院高等学校出身)

東北各地から学生が集まり、多様な人と出会うのが本学の魅力です。総合人文学科は少人数制で、先生と学生も学生同士も距離が近く、居心地がいいですね。考えを深めることに重点を置く学科のせいか、普段からけっこう熱く語り合います。
キャンパス内で、いつも誰か友だちがいる憩いの場は食堂。メニューはどれもおいしくてコスパ最強、僕はカレーが好きです。ホーイ記念館の自習室はお

しゃれて使いやすく、授業後バイトまでの時間はここで課題に取り組みます。
もともとアメリカ文化に興味があり、特に人種差別について深く学べる進学先を探す中で本学科を知りました。卒論は、20世紀のアメリカで活動した黒人解放運動指導者、マルコムXがテーマ。高校時代から気になっていた人物なので、長い間温めた思いを論文にぶつけたいです!

モデルケース 阿部さん3年次後期						
	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
6:00	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食	起床・朝食
9:00				講義		起床・朝食
12:00	講義	講義	講義	講義	講義	
	昼食(学食)	昼食(学食)	昼食(学食)	昼食(学食)	昼食(学食)	趣味・自由時間
15:00		講義	講義		講義	趣味・自由時間
		課題・レポート作成	課題・レポート作成		課題・レポート作成	
18:00	課題・レポート作成			課題・レポート作成		
	夕食	アルバイト・夕食	アルバイト・夕食	夕食	アルバイト・夕食	アルバイト・夕食
21:00	自由時間			自由時間	アルバイト・夕食	アルバイト・夕食
24:00	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝	就寝